

各国の技術者に六甲山地の取り組みを紹介

～JICA「インフラ施設（河川・道路・港湾）における災害対策コース」研修～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

独立行政法人 国際協力機構（JICA）が行っている研修の一環として、アジア、アフリカ、中南米など12ヶ国の防災関係者が、六甲砂防事務所に来訪されました。六甲山地での過去の土砂災害と砂防事業の取り組みなどの説明を行い、砂防えん堤の工事現場などを案内しました。

概要

日時：平成26年6月24日（火）

10:00～15:30

場所：六甲砂防事務所、奥山川えん堤
補強工事（有野川上流）など

主催：JICA 参加人数：17名



奥山川えん堤補強工事

○砂防えん堤の補強改良工事と新規工事の現場を案内

六甲砂防事務所が取り組む事業の説明を行った後、砂防えん堤の工事現場を案内しました。



長者えん堤



土石流実験

案内した奥山川えん堤は、昭和39年に完成した砂防えん堤ですが、えん堤の厚みや高さを増やすための補強改良工事を行っています。この補強改良により、土石流の抑制効果と地震に対する耐久性を高めることを目的としていることを説明しました。

また、新しく設けている上原川えん堤^{かみはらがわ}の工事現場は基礎工事の段階でしたが、2つの溪流から流れ出る土石流を受け止める位置に計画していることを説明しました。



上原川えん堤工事

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

